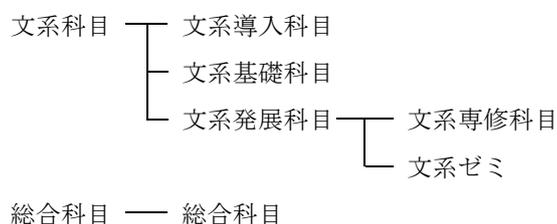
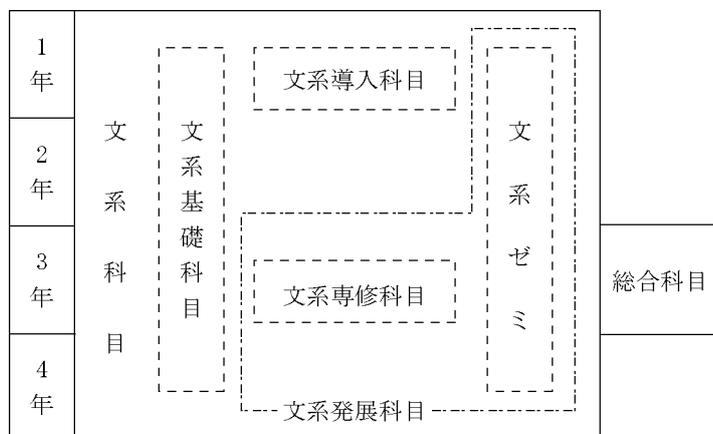


2. 文系科目及び総合科目履修案内

文系科目および総合科目は〈図1〉のような構成になっています。〈図2〉はそれを推奨学年を加味して図示したものです。



〈図1〉



〈図2〉

文系科目は学習段階に応じて、導入→基礎→発展とステップ・アップできるように配置してあります。多様な関心に対応できるよう多くの授業を開いているので、漫然と単位を集めるのではなく、次ページの表を参考にして、自分の問題意識や必要に応じて4年間の学習計画を立てることを奨めます。

文系導入科目は、一年生を対象に、文系学問への導入を行います。

文系基礎科目は、文系科目の中心になるものです。文系学問のエッセンスを最も正統的な形で学習してもらう科目です。「基礎」と名乗っていますが、それぞれの学問分野の「基本」または「中核」になる内容だと理解してください。

導入→基礎と受講するなかで文系学問の魅力にはまった人、または、特定分野をもっと深く究めたいという意欲ある学生のために、文系発展科目があります。文系発展科目には文系専修科目と文系ゼミの二種類があります。

文系専修科目は人数制限をして少人数を対象に行います。演習や講読といった形式が多くなります。

文系ゼミも少人数対象ですが、第一から第六までであるので、特定テーマについて継続的に学習を続けたい人に向いています。一つの科目で第一から第六まで履修することもできるし、ある科目の第一第二を履修した後、別な科目を履修することもできます。文系ゼミは開講の仕方が科目ごとに異なるので、シラバスをよく読んで、担当教員と相談した上で受講してください。なお、文系ゼミは単位の扱いも他の文系科目と異なるので、注意してください。

総合科目は、従来の学問分野の区分けを超えて、異なる文系同士、あるいは文系と理工系とが融合またはクロス・オーバーするような学際的・広域的テーマについて、複数の教員が共同で開く科目です。異なる学問が協力しあったり衝突しあったりするなかから新鮮な知的刺激が得られるはずです。

なお、文系科目と総合科目の必要な単位数は以下のとおりです。

- ・ 学科所属資格：文系ゼミ以外の文系科目4単位
- ・ 学士論文研究資格：文系科目と総合科目から14単位（含む文明科目。ただし、文系ゼミ以外の文系科目を10単位含まなければならない）
- ・ 卒業資格：文系科目と総合科目から18単位（含む文明科目。ただし、文系ゼミ以外の文系科目を12単位含まなければならない）

表5 文系科目、総合科目の授業科目

文系科目	1. 人文										2. 社会				3. 科学・技術と社会	4. 科学技術者倫理教育 授業科目	5. 文理融合
	分野	哲学・論理 人間の知識表現と論理 的言語 現象学入門	文学 西洋文学入門1 現象学入門	表現・言語 コラムラウンド 本邦文学入門	芸術・文化 人文芸術概論	歴史学 心の科学の思考法	心理学 メソサイク心理学 心理学	文化人類学 バブナー・マンズ論	法学 日常生活と法	政治学 社会意識論 交渉で学ぶ政治学入門 ニュースから現代を見る	経済学 経済学入門 経済学入門 現代日本を知るために ミクロ経済学	社会学 社会学入門 社会学基礎 社会学応用	社会学 社会学	社会学 社会学			
文系科目	前期 後期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10																
	前期 後期 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10																

* * 科学技術者倫理教育授業科目でもある

* コミュニケーションは「文系科目」である

表 6 中にある学科所属の条件については、あとで述べる。(P. 33)

表 6 文系科目, 総合科目の授業科目

年次 学期等		科 目	文 系 科 目, 総 合 科 目
学科所属に必要な単位数			文系ゼミ以外の文系科目4単位以上
学士論文研究申請に必要な単位数			文系科目と総合科目から14単位以上 (含む文明科目。ただし, 文系ゼミ以外の文系科目を10単位以上含むこと)
卒業に必要な単位数			文系科目と総合科目から18単位以上 (含む文明科目。ただし, 文系ゼミ以外の文系科目を12単位以上含むこと)
1 年 次	第1 学期	文系導入	風景学入門, 人間の知識表現と論理的言語, 世界文学入門 I, コラムランド, 日常生活と法, 現代科学技術と社会, 意思決定理論の展開, 社会意識論, 心の科学と思考法, 人文芸術導入
		文系基礎	音楽文化論第一, メディア心理学, 国際関係論第一, 経済分析入門, 社会学基礎, 科学概論第一, 技術史第一, ミクロ経済学, 現代日本を知るために
	第2 学期	文系導入	世界文学入門 II, パフォーマンス論, 交渉で学ぶ政治学入門, 現代社会への視点, 社会のモデル入門, 科学者とは何か, 都市のシステム, ゲーム理論入門, 意思決定の基本ロジック, ニュースから現代を見る
		文系基礎	哲学, コラムキングダム, 音楽文化論第二, 大江戸講, 国際関係論第二, 社会学応用, 科学概論第二, 技術史第二, 社会の理工学そして芸術, 心理学, ニュースから現代を見る
2 年 次	第3 学期	文系基礎	論理学第一, 西洋近現代思想史, 近代文学, 社会言語学, 歴史学, 文化人類学, 法学, 政治学第一, 宗教社会学, 数理社会学第一, 科学史第一, 日本技術史, 生命倫理学, 統計学基礎, 社会ネットワーク理論, 合理的思考の技術, テキスト解釈論, 科学方法論, 交渉の科学, 日本思想史, 認知科学
	第4 学期	文系基礎	論理学第二, 古典文学, 情報社会とコミュニケーション, 理論言語学, オペラへの招待, 美術史・美術理論, 現代史, 文化社会論, 民事手続法(偶数年度開講), 倒産処理法(奇数年度開講), 政治学第二, 数理社会学第二, 科学史第二, 現代技術史, 科学技術者倫理, 環境・社会論, 統計学応用, ファッション政策論, 国際経済論, 憲法, 現代世界を知るために
3 年 次	第5 学期	文系専修	社会的合意形成の技法, Topics on Japan II 英語で学ぶ日本事情 II, 政治分析法, 現代世界の歩き方
		総合	科学技術の現場と社会をつなぐ(科学技術コミュニケーション入門), 文学実験室, 現代科学・技術と安全性, システム知の探求, 文明の生態と居住環境, 地球温暖化と低炭素社会, 中国短期留学第一, 技術経営入門, 環境計画と社会システム, 東工大とは何か(「東工大」学入門)
	第6 学期	文系専修	Topics on Japan I 英語で学ぶ日本事情 I, 科学・技術・社会, 集団意思決定理論, 現代の音楽とテクノロジー
		総合	先端科学技術と知的財産権, 社会の中の電気と技術, 生命の科学と社会, 物理と論理, 原子核とエネルギー, 人間と情報システムの融合, 医に展開する工学と生命倫理, 中国短期留学第二, 食料生産と未来技術
4 年 次	第7 学期	文系基礎	神経心理学, 科学の社会史, 倫理学
	第8 学期	文系基礎	国語, 日本文学, 臨床心理学, 理論社会学, 日本科学史, マクロ経済学
1 ~ 4 年 次	第1 ~ 第8 学期	文系ゼミ	哲学, 論理学, 歴史学, 認知科学と人文工学, 応用・文化人類学, 法学, 環境・外交・政策, 現代社会分析, 社会学, 数理社会学, 歴史における科学と社会, 科学・技術・社会論研究, システムマネジメント, 社会的意思決定, 社会理工学入門